

炉・厨房設備・温風暖房機・ボイラー
 給湯湯沸設備・乾燥設備・簡易サウナ設備
 一般サウナ設備・ヒートポンプ冷暖房機
 火花を生ずる設備・放電加工機

設置届出書

元号〇年〇月〇日		守口市門真市消防組合 消防署長 様	
所在地が守口市…「守口」 門真市…「門真」と記載		届出者	
		住所	〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号
		氏名	〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇
		電話	〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇
防火対象物	所在地	守口市(門真市)〇〇町〇丁目〇番〇号 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇	
	名称	〇〇株式会社	主要用途 事務所
設置場所	用途	機械室	床面積 〇〇〇 m ²
	構造	耐火構造	階層 地下1階
		消防用設備等 又は特殊消防用設備等	ABC粉末消火器 10型2本等
届出設備	設備の種類	暖房用温風機	
	着工(予定)年月日	元号〇年〇月〇日	竣工(予定)年月日 元号〇年〇月〇日
	設備の概要	1、発生熱量〇〇〇〇kcal/h 2、熱交換器はSUS製 3、送風装置は送風機(〇〇W) 4、風道、その他は別添のとおり	
	使用する燃料・熱源・加工液	種類	使用量
		灯油	〇ℓ/h (油圧〇kg/cm ²) (入力〇〇〇〇kcal/h)
	安全装置	過熱防止装置、停電安全装置、送風温度過昇防止装置	
取扱責任者の職氏名		〇〇課 〇〇 〇〇	
工事施工者	住所	〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇	
	氏名	〇〇空調株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇	
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

- 備考
- ① この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - ② 法人にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
 - ③ 届出書は、2通提出すること。(電子申請の場合はこの限りではない。)
 - ④ 当該設備の設計図書を添付すること。
 - ⑤ ※印欄は、記入しないこと。
 - ⑥ 記入方法
 - (1) 「用途」には、ボイラー室、炊事室等と具体的に記入し「階層」は、屋外に設置する設備にあつては、屋外と記入すること。
 - (2) 「設備の種類」には、鉄鋼溶解炉、温風暖房器、業務用厨房設備等と記入すること。
 - (3) 「安全装置」には、その設備に附置されている安全装置の名称を記入すること。
(例) 口火安全装置、加熱防止装置、停電時安全装置
 - (4) 「取扱責任者の職氏名」には、取扱いにつき主管課等がある場合は、その代表職氏名、その他の場合は直接の取扱者職氏名を記入すること。
 - (5) 「工事施工者」には、直接の工事人又は現場監督者を記入し、事務所等がある場合その所在地を記入すること。